

■ 2023 年度 日本火災学会研究発表会 開催予告ならびに研究発表募集 ■

公益社団法人 日本火災学会
学術委員会

会員サービス向上をめざした開催方式と新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について会員サービス向上及びコロナ禍への対応切り替えの備えのため、ハイブリッド（対面+Zoomでのオンライン配信）で開催できるように準備を進めています。また現地での情報交流会も実施予定です。ただし、新型コロナウイルスの感染状況により対面での実施が難しい場合には、オンライン開催に変更します。

2023 年度の研究発表会を下記により開催します。火災に関わる幅広い分野にわたる皆様の研究成果を発表・討論する場としてご活用下さい。また学生にも積極的に発表してもらえよう学生奨励賞を設けております。発表形式には通常（口頭）発表、ポスター発表、オーガナイズドセッション発表があります。発表はすべて現地会場で行いますが、現地参加が困難な方のために、補助的にオンライン配信も用いたハイブリッド開催を準備中です。

ハイブリッド開催を行うにあたり事業収支を健全に保つために、参加費、発表登録費、概要集代を変更させていただきますこととしました。なお、発表登録費の中に概要集代が含まれていますので、発表登録者は概要集の申し込みは不要です。ライブ動画視聴ではポスター発表など一部のセッションが配信されませんことをご承知ください（詳細は火災学会ホームページをご確認ください）。

開催予告

- 主催：日本火災学会
- 開催日：2023 年 5 月 27 日（土）、28 日（日）
- 会場：弘前大学文京町キャンパス（青森県弘前市文京町 1）
オンライン配信（ライブ動画、視聴のみ）

■費用

◎発表登録費：発表は現地会場での対面のみ

	概要集代が含まれます
正会員（学生を含む）	8,000 円

お詫び：火災誌 12 月号において、賛助会員様も発表登録可能と記載しましたが、誤りでした。お詫び申し上げます。

◎参加費：対面、オンラインどちらでも参加可

	発表は、必ず対面で参加
正会員及び賛助会員	3,000 円
学生	1,000 円
非会員	6,000 円

◎概要集代：

8,000 円（*ただし発表登録者は無料）

※各費用の支払いは Peatix(イベントプラットフォーム)を利用します。詳細は火災学会ホームページを参照
[火災学会ホームページ](https://www.jafse.org/) : <https://www.jafse.org/>

■発表登録費の納入、及び、発表登録・原稿提出方法
発表登録費の納入後、電子投稿システムで発表登録、ならびに原稿提出を受付けます。日本火災学会ホームページの最新情報の案内欄より、発表登録費の支払い、発表登録、原稿提出を実施して下さい。

■発表登録・原稿提出受付開始

2023 年 1 月 30 日（月）13：00

■発表登録・原稿提出締切

通常（口頭）発表：2023 年 3 月 1 日（水）17：00

ポスター発表：2023 年 3 月 10 日（金）17：00

※発表登録費の納入後でないとう発表登録できません。

■参加申込の方法

日本火災学会ホームページの最新情報の案内欄より、参加の事前及び当日申込をしてください。

◎参加申込の期間：

2023 年 1 月 30 日（月）13:00～5 月 28 日（日）17:00

※会場での参加費は原則受付ません。

■概要集申込の方法

日本火災学会ホームページの最新情報の案内欄より、概要集の申込をしてください。

下記の期日以降に概要集 PDF をダウンロードしてください。開催終了後に概要集 CD-ROM を送付します。※会場でのプリント、Wi-Fi サービスはございません。

◎概要集のダウンロード開始日：

2023 年 5 月 24 日（水）頃を予定

■申込みにあたっての注意点

◎発表者は本会の正会員に限ります。

◎同一発表形式では、同一講演者による発表数を 1 件とします。

◎発表は対面に限ります。

■オーガナイズドセッション（OS）

以下のテーマについて 5 編程度の発表とし、発表時間及び討論時間を確保したセッションを実施します。

OS：国内外の可燃物使用事故・事件の傾向と対策